

# 原発のない社会をめざして

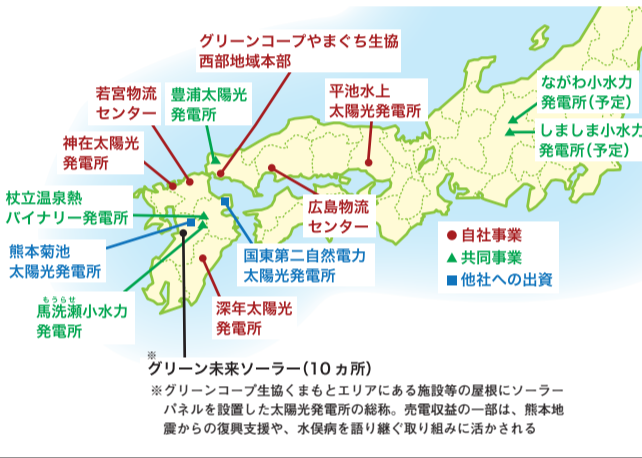
# グリーンコープでんきは 原発フリーを 実現しました!

グリーンコープでんきの仲間を増やして原発のない社会を実現しよう!



※「原発フリー」とは、原発でつくられた電気を含まないことです

グリーンコープの発電所 (共同事業・他社への出資を含む)  
現在、約3,800世帯分の電気を賅えるまでになりました



「いのちと原発は共存できない」として、グリーンコープはチェルノブイリ原発事故以来ずっと原発のない社会をめざして取り組みをすすめてきました。2011年の東京電力福島第一原発事故を契機に、「原発はやっぱり危険」「原発の電気は使いたくない」と、自然エネルギーの発電所をつくることに踏み出し、電気(グリーンコープでんき)の共同購入にも取り組んでいます。これまでグリーンコープでんきは、原発が稼働している限り「原発フリー」とは言えませんでした。しかし、2018年10月に制度が改定され、調達する電源を特定することができるようになり、晴れて「原発フリー」と言えるようになりました。

※2019年4月1日現在、九州電力管内では川内原発1・2号機、玄海原発3・4号機が、関西電力管内では高浜原発3・4号機が稼働中。中国電力管内には再稼働した原発はなく、実質的には原発フリーと言える

# 共生の時代

みどりの地球を  
みどりのままで

## 2019 4月

発行：一般社団法人グリーンコープ共同理事会  
編集：共生の時代・編集部  
〒812-8561  
福岡市博多区博多駅前一丁目5番1号  
博多大博通ビルディング3階  
TEL092(481)7923  
FAX092(481)7876  
<http://www.greencoop.or.jp/>

## Contents

グリーンコープでんき 決起集会	2
ウクライナのジャーナリストを招いた講演会	3
2018年度 種子法学習会	4・5
署名提出緊急院内集会	
第14回 GMOフリーゾーン 全国交流集会 in 成田	6
グリーンコープの輪・和・環 グリーンコープ生協ひょうご 山本 典子さん	7

別紙にて、「放射能汚染と向きあう(放射能測定室より)」を掲載

「いのちと原発は共存できない」として、グリーンコープはチェルノブイリ原発事故以来ずっと原発のない社会をめざして取り組みをすすめてきました。2011年の東京電力福島第一原発事故を契機に、「原発はやっぱり危険」「原発の電気は使いたくない」と、自然エネルギーの発電所をつくることに踏み出し、電気(グリーンコープでんき)の共同購入にも取り組んでいます。これまでグリーンコープでんきは、原発が稼働している限り「原発フリー」とは言えませんでした。しかし、2018年10月に制度が改定され、調達する電源を特定することができるようになり、晴れて「原発フリー」と言えるようになりました。

2017年には、丸紅新電力のバランスンググループの中で供給が調整できるとして、常時バックアップ電力の契約を解

約しました。それでも電源の確保は厳しく、グリーンコープでんきを「原発フリー」と断言することはできませんでした。2018年10月から従来の大手電力会社優先のルールが改正になり、間接オークション制度により日本卸電力取引所を介した公平な電力の取引が行われることになりました。その際、電源・産地等の特定はできないことになっていました。しかし、電源や産地等の価値の維持を求めるニーズへの例外処置として、電源の特定が認められることになりました。

それによってグリーンコープでんきは電源を特定することが可能になり、ついに「原発フリー」を実現することができました。特定した電源は主に清掃工場で発電される電気です。その約半分はバイオマス発電になります。また、他団体と共同で運用している馬洗瀨小水力発電所と杖立温泉熱パイナリー発電所の電気も加わりました。

「原発フリー」の電気をめざして  
2012年、グリーンコープは自然エネルギーによる市民発電所づくりの取り組みを始めました。現在、他社との共同事業なども含めて23の発電所が実現(予定も含む)しています。

2016年、電気の小売自由化を受け、電力事業にノウハウと実績を持つ丸紅新電力(株)のバランスンググループに参加して「グリーンコープでんき」の供給を始めました。当初は電気を安定的に確保するために、大手電力会社の常時バックアップ電力を契約しておく必要がありました。家庭などに供給される電気には、火力や再生可能エネルギー、原発などの電気が含まれています。同様に常時バックアップ電力にも原発の電気が含まれるため、実質的には使用して

グリーンコープでんきを「原発フリー」にはな  
使った発電所の電気をグリーンコープでんきとして使えようになりたいね!

※1 電源の調達、需給管理や運用などを調整してリスクを最小限に抑えることを目的としたグループ  
※2 家畜の糞尿、生ゴミ、木くずなどの生物資源を燃焼して発生する熱を利用して蒸気でタービンを回し発電する  
※3 一般的には、地下から取り出した蒸気と熱水を使って、水より沸点の低い液体を加熱・蒸発させ、その蒸気と熱水でタービンを回し発電する

**チェック!**

新しく出会ったお友だちにグリーンコープをおすすめしよう!